



日本HPHネットワーク

Japan Network of Health Promoting
Hospitals & Health Services



International Network of
Health Promoting Hospitals
& Health Services

WS1 「LGBTQ と医療について学ぼう」

2021 年 11 月 13 日(土)

第 6 回 J-HPH カンファレンス 2021(オンライン開催)

日本 HPH ネットワーク

第6回J-HPHカンファレンス

WS1：「LGBTQと医療について学ぼう」

日時：2021年11月13日（土）14：50～16：50

目的：LGBTQの人々が安心して受診できる環境づくりのために必要な知識を身に着ける

獲得目標：

知識・性的指向、性自認について説明できる

・LGBTQの人々が晒されている健康格差・医療アクセスのバリアについて説明できる

技術・問診の際にLGBTQの人々に配慮した言葉使いができる

態度・LGBTQの患者をケアする際に、自身の価値観・信条に関わらず、最善のケアを提供する心構えを持つことができる

【プログラム】

時間		内容
14:50～15:00	(10分)	アイスブレイク、GW（LGBTQについて学びたいことを共有）
15:00～15:20	(20分)	講義①「LGBTQの基礎知識」 城南病院 菊池修司氏
15:20～15:30	(10分)	SGD①（LGBTの人たちが安心して受診できるように何ができるか）
15:30～15:40	(10分)	事例提示（5分×2例） 健生会にしき訪問看護ステーション 近藤歩氏 川崎医療生活協同組合 杉山基樹氏 川崎協同病院 長谷川貴子氏
15:40～16:05	(25分)	SGD②（事例に関してのディスカッション）
16:05～16:25	(20分)	発表
16:25～16:40	(15分)	講義②「医療従事者にできること」 川崎協同病院 吉田絵理子氏
16:40～16:50	(10分)	質疑・まとめ

【資料目次】

- ◆グループ一覧・・・・・・・・・・P1
- ◆LGBTQの基礎知識・・・・・・・・・・P2
- ◆事例検討・・・・・・・・・・P20
- ◆医療従事者にできること・・・・・・・・P21

WS1:「LGBTQと医療について学ぼう」

グループ一覧

都道府県	法人	事業所	名前	職種	グループ
青森県	津軽保健生活協同組合	健生病院	工藤 聡子	社会福祉士	1
栃木県	獨協医科大学	医学部	郷間 丈滉	大学生	
東京都	社会医療法人社団健生会	立川相互病院	福島 早織	保健師	
長野県	JA長野厚生連	佐久総合病院	北澤 彰浩	医師	
大阪府	公益財団法人淀川勤労者厚生協会	西淀病院	奥園 優介	理学療法士	
福岡県	公益社団法人福岡医療団	千鳥橋病院	原田 さゆり	看護師	
講師	川崎医療生活協同組合	藤崎地域包括支援センター	岡 真澄	看護師	
岩手県	盛岡医療生活協同組合	川久保病院	小野寺 美恵	調理師	2
群馬県	利根保健生活協同組合	利根中央病院	諸田 顕	理学療法士	
埼玉県	医療生協さいたま生活協同組合	埼玉協同病院	坂井 光一郎	事務職員	
京都府	公益社団法人 京都保健会	京都協立病院	村山 利江	看護師	
大阪府	大阪民主医療機関連合会	事務局	大隅 利隆	事務職員	
福岡県	公益社団法人福岡医療団	千鳥橋病院	鐘ヶ江 潤一	選臨床工学技士 択肢	
講師	川崎医療生活協同組合	川崎協同病院	吉田絵理子	医師	
青森県	津軽保健生活協同組合	健生病院	對馬 健洋	理学療法士	3
千葉県	医療法人財団東京勤労者医療会	東葛病院	生駒 敦史	その他	
新潟県	新潟大学	医学部	町田 知彦	大学生	
京都府	公益社団法人 京都保健会	上京診療所	真柄 明子	看護師	
和歌山県	和歌山中央医療生活協同組合	和歌山生協病院	松岡 ちあき	医師	
福岡県	公益社団法人福岡医療団	千鳥橋病院	勝野 倫考	介護福祉士	
講師	茨城保健生活協同組合	城南病院	菊池 修司	医師	
宮城県	公益財団法人宮城厚生協会	本部	野川 ちひろ	理学療法士	4
東京都	城南福祉医療協会	大田病院	加藤 千鶴子	看護師	
長野県	JA長野厚生連	佐久総合病院	市川 統子	社会福祉士	
大阪府	公益財団法人淀川勤労者厚生協会	西淀病院	淵 隆一	臨床検査技師	
岡山県	倉敷医療生活協同組合	総合病院水島協同病院	石部 洋一	医師	
鹿児島県	鹿児島大学	医学部	堀部 碧	大学生	
講師	社会医療法人社団健生会	健生会にしき訪問看護ステーション	近藤 歩	看護師	
青森県(J-HPH運営委員)	津軽保健生活協同組合	健生病院	伊藤 真弘	医師	5
埼玉県	医療生協さいたま生活協同組合	秩父生協病院	新井 さとみ	看護師	
山梨県	公益社団法人 山梨勤労者医療協会	甲府共立病院	右田 厚子	社会福祉士	
京都府	公益社団法人 京都保健会	上京診療所	若田 哲史	理学療法士	
鳥取県	鳥取医療生活共同組合	鳥取生協病院	西出 まり	その他	
福岡県	公益社団法人福岡医療団	千鳥橋病院	西山 俊紀	事務職員	
講師	川崎医療生活協同組合	川崎協同病院	長谷川 貴子	事務職員	
岩手県	盛岡医療生活協同組合	川久保病院	杉村 政幸	介護福祉士	6
山梨県	公益社団法人 山梨勤労者医療協会	甲府共立病院	齋藤 理沙	医師	
大阪府	社会医療法人同仁会	耳原風クリニック	川畑 望	事務職員	
鳥取県	鳥取医療生活共同組合	鳥取生協病院	那和 真希	保健師	
広島県	広島医療生活協同組合	本部	力石 光	事務職員	
福岡県	公益社団法人福岡医療団	千鳥橋病院	松本 稜	理学療法士	
講師	川崎医療生活協同組合	本部	杉山 基樹	事務職員	

2021HPHワークショップ
「LGBTQと医療・介護・福祉について学ぼう」

LGBTQの基礎知識

2021年11月13日(土)

城南病院院長 菊地 修司

2021HPHワークショップ
「LGBTQと医療・介護・福祉について学ぼう」

日本HPHネットワーク 利益相反（COI）開示

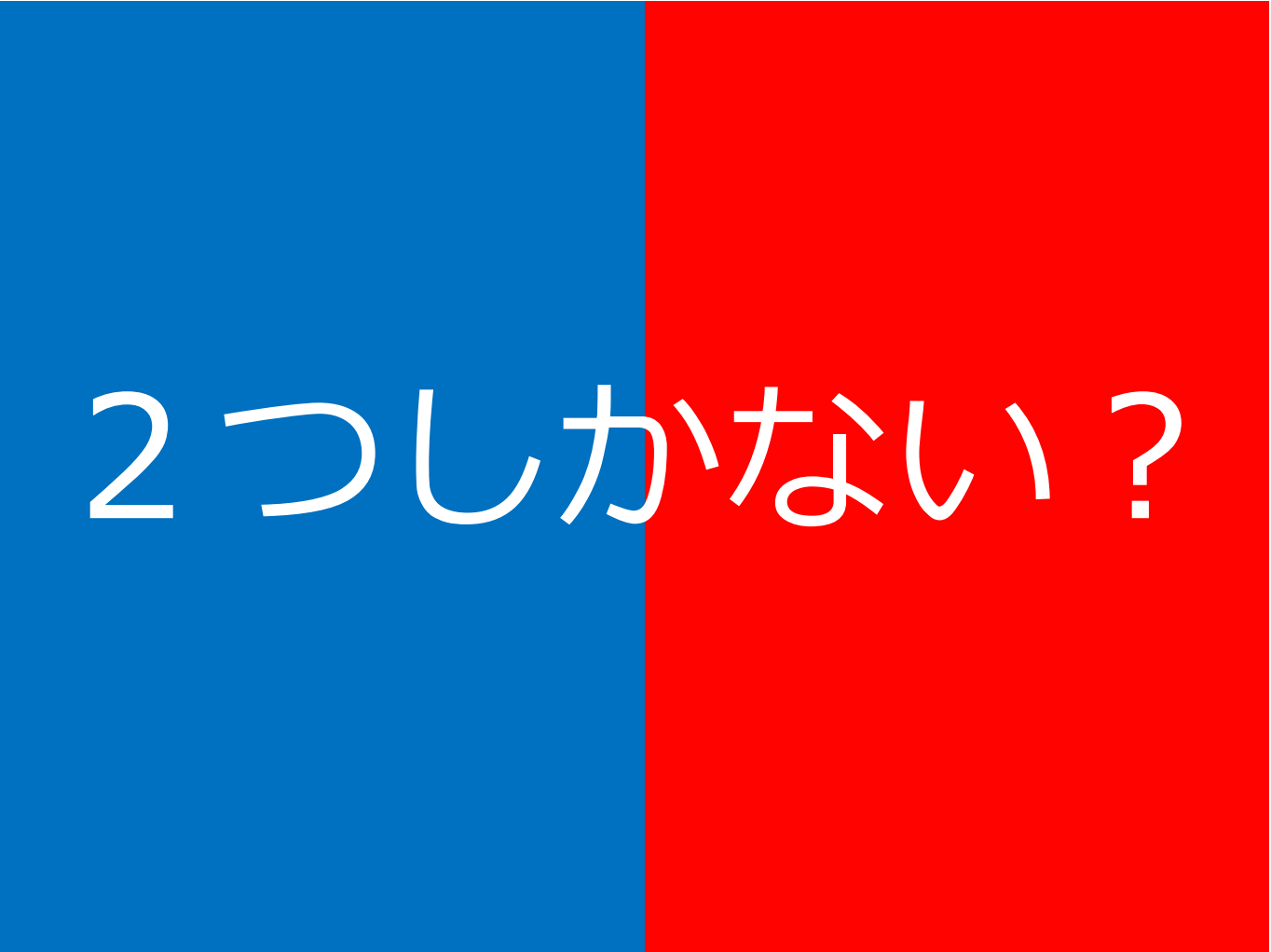
演者名：菊地修司

演者に開示すべきCOIはありません。

ここで学ぶこと

- ☐ 性の多様性・SOGIについて
- ☐ LGBTQとは？
- ☐ カミングアウトとアウティング
- ☐ まとめ





2つしかない？



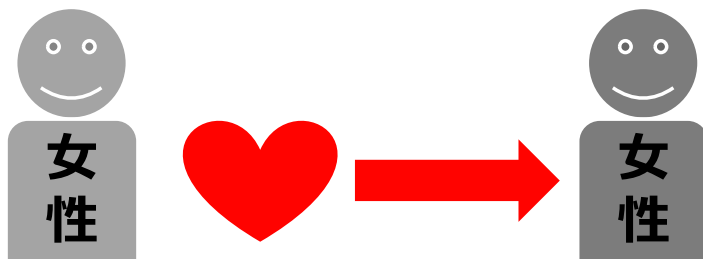
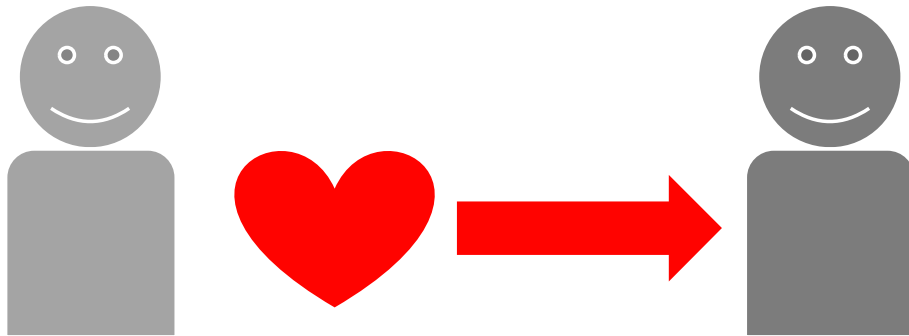
“性”は十人十色



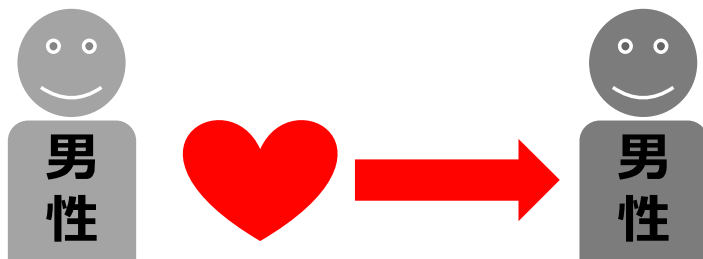
SO (性的指向)

SO (=Sexual Orientation ; 性的指向)

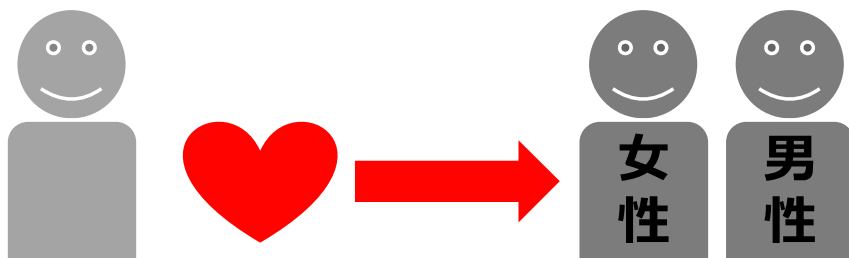
→どんな性別の人を好きになるか？



レズビアン



ゲイ



**バイ
セクシュアル**

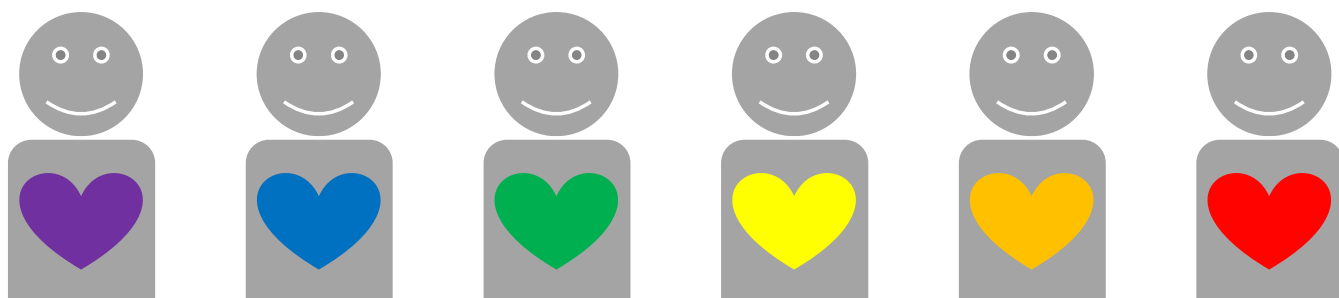
ヘテロセクシュアル

= ジェンダー二元論におけるジェンダーにおいて、自分とは違うもう一方のジェンダーに魅力を感じる事。

GI (性自認)

GI (=Gender Identity ; 性自認)

→自分をどんな性だと認識しているか？



シスジェンダー

= 身体的性別や出生時に指定された性別
と性自認が一致

身体的性別

男

それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)

性的指向 (SO)

性表現

シスジェンダー例①

身体的性別

男

それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)

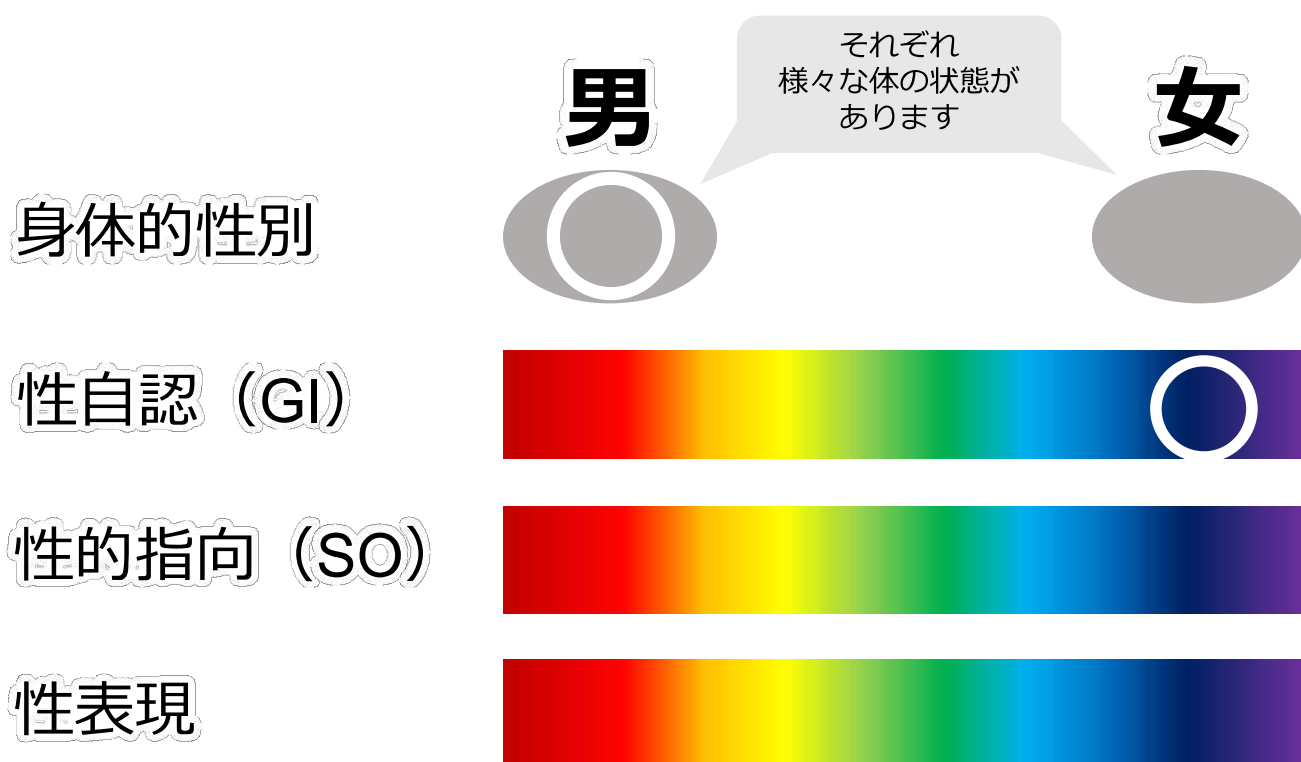
性的指向 (SO)

性表現

シスジェンダー例②

トランスジェンダー

= 身体的性別や出生時に指定された性別
と性自認にずれがある



トランスジェンダー例①
MtF (Male to Female)

身体的性別

男

それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)



性的指向 (SO)



性表現



トランスジェンダー例②

F t M (Female to Male)

ここで学ぶこと

- ☐ 性の多様性・SOGIについて
- ☐ **LGBTQとは？**
- ☐ カミングアウトとアウティング
- ☐ まとめ

L

G

=セクシュアルマイノリティの総称

B

T

L

esbian (レズビアン)

…性自認が女性で、性的指向も女性

G

ay (ゲイ)

…性自認が男性で、性的指向も男性

B

isexual (バイセクシュアル)

…性的指向が両性(男性と女性)

T

ransgender (トランスジェンダー)

…身体の性別と性自認とが一致しない

L

G

=他にも様々な性の形があります。

B

T

パンセクシュアル

=すべての性に魅力を感じる人々。
全性愛者。

身体的性別

男

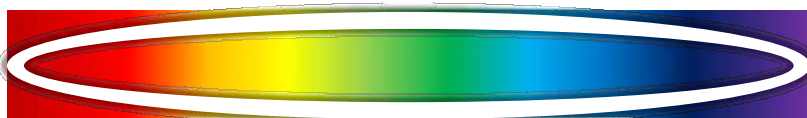
それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)



性的指向 (SO)



性表現



パンセクシュアル

アセクシュアル

= どの性にも魅力を感じない人々。
無性愛者。Ace(エース)。

身体的性別

男

それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)



性的指向 (SO)



性表現



アセクシュアル

Xジェンダー

= 男性・女性のいずれでもない立場をとる
人々。ノンバイナリーと同義？

身体的性別

男

それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)



性的指向 (SO)



性表現



Xジェンダー例①

身体的性別

男

それぞれ
様々な体の状態が
あります

女

性自認 (GI)



性的指向 (SO)



性表現



Xジェンダー例②

Questioning (クエスチョニング)

= 性のあり方を決めない、探している人々

パートナーシップ制度

= 日本の地方自治体において、法的拘束力はないものの、同性カップルを承認し、証明書を発行することで、病院で家族として扱ってもらえるなどの一定の権利を認めようとする制度

※株式会社アウト・ジャパンのホームページより引用

ここで学ぶこと

- ☐ 性の多様性・SOGIについて
- ☐ LGBTQとは？
- ☐ **カミングアウトとアウティング**
- ☐ まとめ

カミングアウト

=自身のセクシュアリティ（性自認や性的指向など）を他の人に表明すること

アウティング

= 誰かのセクシュアリティ（性自認や性的指向など）を**本人の了解を得ず**に第三者に暴露すること

アライ（Ally）

= LGBTを理解・支援する人

事例検討

1

口演議題 申告すべきCOI状態がない場合

様式1-1

日本HPHネットワーク 利益相反（COI）開示

筆頭演者名：杉山基樹
共同演者名：長谷川貴子

筆頭演者ならびに共同演者に開示すべきCOIはありません。

2

事例検討A

①嚙で受診しているが自身にとって重要なアイデンティティの一つである性的指向・性自認の話ができていない。

②ゲイ男性がHIV感染判明前に体調不良で医療機関を受診したが、セクシュアリティについて開示できなかったため診断には至らず、結果的に診断が遅れた。

③レズビアン女性が体調不良で産婦人科を受診したが、医師から性行為の有無を聞かれ、何のために聞かれているのか、性行為とは何を示しているのか、わからず嘘をついてしまった。

3

口演議題 申告すべきCOI状態がない場合

様式1-1

日本HPHネットワーク 利益相反（COI）開示

筆頭演者名：近藤歩

筆頭演者ならびに共同演者に開示すべきCOIはありません。

4

事例検討B

20代前半、戸籍性は女性だが、「女性」と振り分けられることには激しい嫌悪感がある。しかし「男性」として生きていきたいというのとも違っていると感じる。

どちらの性別にも属さないXジェンダーという言葉を知ってからそれは自分が自分には一番しっくりくると思うようになった。

戸籍名は「A子」という女性名として認識される名前のため中性的な名前に変えたいと思っているが、家族との関係もあり変更していない。

アルバイトは制服の縛りが緩いところのため、あまり自分の性別を意識しないで生活できている。またアルバイト先の友人には自身のセクシュアリティについてカミングアウトしている。

5

手術はしていないが、男性ホルモンの投与はしている。生理が止まったことで気持ちかなり楽になったと感じている。ホルモン療法は自宅から1時間ぐらいかかるジェンダークリニック(精神科)で行っている。

男性ホルモンを使っているので外見は男性に近いが、保険証は戸籍名、女性表記になっているため、以前近医を受診したときは受付で何度も本人確認をされた。診察券も戸籍名になっているため、目にするのがつらい。

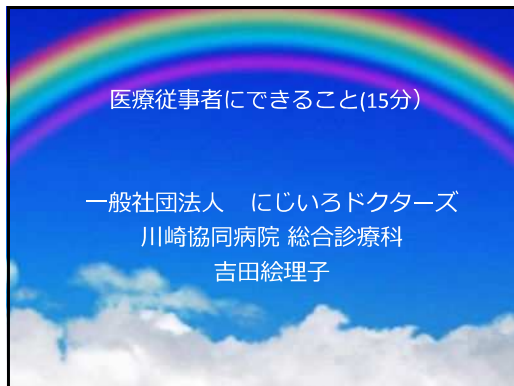
また、診察室への呼び出しがフルネームでの呼び出しだったため、他の患者さんの目が気になってしまい、精神的に落ち込んでしまった。

そうしたことから体調が悪くても近医を受診するのをためらうようになり、日常的にかかれる医療機関はない。

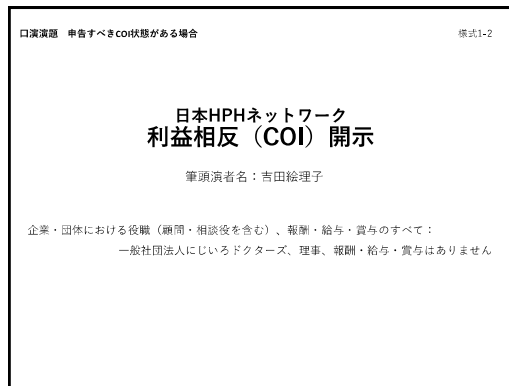
健康診断も受けられていない。

婦人科健診を含む健康診断は受けたいと思うが、女性性を割り当てられる(婦人科を受診すること)には抵抗もある。

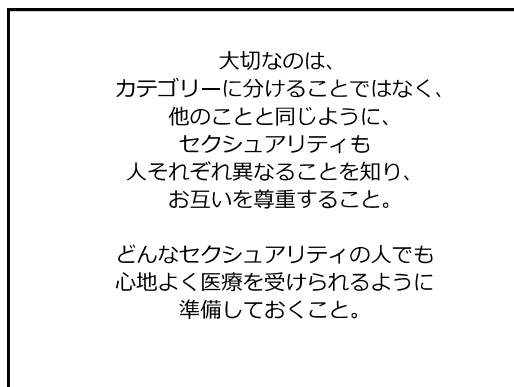
6



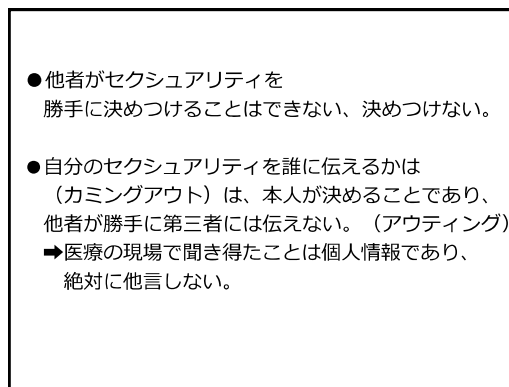
7



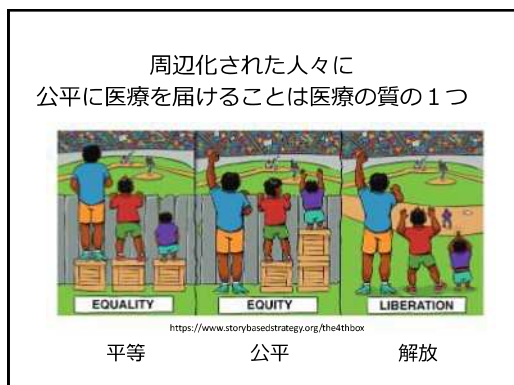
8



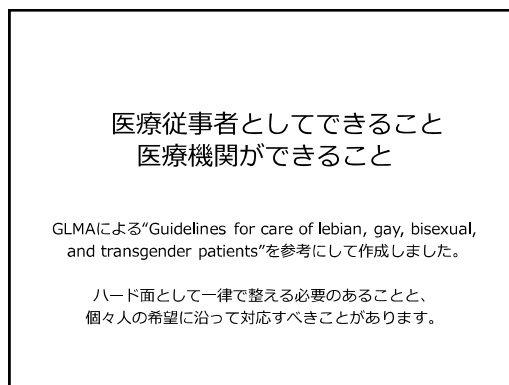
9



10



11



12

すぐにできること

アライになろう

(支援者、Alliance=同盟、連合、協調)

★ 3つの箱の話

★ 彼氏いるの? ➡ 付き合っている人いるの?

★ レインボーグッズを身に着ける
(アライという表明)

13

個人レベルでできること

① 性自認、性的指向、性行動を決めつけない

- ジェンダーに中立な言葉遣い
- 過去、現在、未来の性行動を推測しない
- セクシュアル・ヒストリーの問診の仕方
- 患者さんの使っている言葉を使う

※ 使用しない方がいい言葉

レス、ホモ、オカマ、オナベ、オネエ、ニューハーフ

14

個人レベルでできること

② アライであることを表明する
- レインボーグッズを身に着ける
- 職場で差別的な発言・対応を見かけたときに
声かけをする



③ 職場での学習会などを提案する

④ セクシュアリティごとの健康リスクを学び、
適切な予防医療・医療を提供する

15

施設レベルでできること

⑩ SOGIに関する差別をしないことを
明文化し、公表する

① 診療環境を整える

- レインボーフラッグを掲げる
- 待合室にLGBTQs関連の書籍や
パンフレットを置く
- LGBTQs関連のポスターを貼る

16



17

施設レベルでできること

トランスジェンダーの方が受診しやすいよう

- ② 問診票を見直す
- ③ 呼び入れは番号で行う
- ④ トイレ・浴室・院内着を見直す

18

名前 ()
※通称名使用をご希望の方 ()

性別 ()
※性別に関してご相談のある方はお気軽にお声がけください

法律上の氏名 ()
※通称名使用をご希望の方 ()

出生時に指定された性別 女性、男性、答えたくない
性自認 女性、男性、 ()

呼ばれたい代名詞 彼女 / 彼 / ()

トランスジェンダーの患者さんの望む代名詞や名前を使うよう、すべてのスタッフに周知徹底する。

患者さんから了承を得られた場合には、再来院時に参照できるよう、カルテにはっきり記載する。

※性別違和の診断を受けている方は、健康保険証の表面を通称名に変え、性別を記載しないことが可能です。
(裏面に戸籍上の氏名と性別が記載されます)



- ## 施設レベルでできること
- ⑤多様な家族に備える
(面会、病状説明の同席、同意書のサイン)
 - ⑥守秘義務を守る
 - ⑦スタッフのトレーニングを行う
 - ⑧フィードバックできるシステムの用意
 - ⑨職場環境を整える
 - ⑩地域のリソースと繋がりをもっておく

横須賀市のHP

同性パートナーの救急搬送時の情報照会及び市立病院の手術の同意について

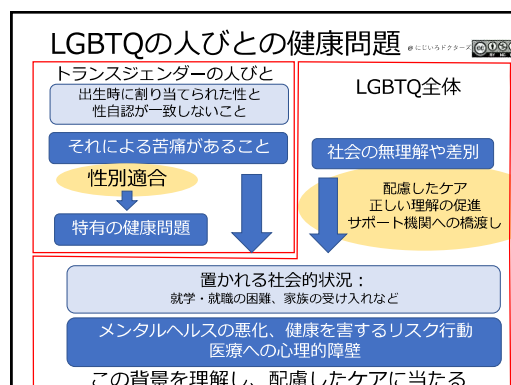
救急搬送時の情報照会

- ※ 横浜南院（うちまな病院、市民病院）、救急医療センター及び消防署救急隊では、事故や急病で救急搬送された患者の同性パートナーが同行または来訪し、病院医からの情報提供に同意があった場合、次のように対応いたします。
- ※ 患者の意識がある場合は、患者本人の同意を得た上で、情報提供を行います。
- ※ 患者の意識がない場合は、関係者であることを確認した上で、情報提供をしています。
- ※ なお、電話によるお問い合わせには、原則、どなたに対しても情報提供はしていません。

市立病院の手術の際の同意の取り扱い

- ※ 市立南院（うちまな病院、市民病院）では、同性パートナーの同意書への署名について、病院と関係の対応をしております。
- ※ 詳細につきましては、下記を参照してください。
- ※ 横浜南院における手術の際の同意の取扱い（PDF：80KB）

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.in/2420/200908douji.html>



更に学びたい方へ

Healthcare Equality Index 2020

Promoting Equitable and Inclusive Care for LGBTQ Patients and Their Families

Twitter Facebook LinkedIn



<https://www.hrc.org/resources/healthcare-equality-index>

25

“Nothing about us without us”

26

自分以外の人の価値観や体験は
話をしてみないとわかりません。
知識と経験の両方が必要です。

セクシュアルマイノリティの人を
気持ち悪いと思ってしまった場合には・・・
正直、私の中にもまったくないとは言いきれません。
価値観は、文化の中で刷り込まれてきたもの。
理性的に、自分自身の感覚に批判的に
なってみてください。

それでも、厳しいと感じたら、、、

27

クリニカル・バイアス

「医療者の社会的マイノリティの人々に対する
偏見によって生じる臨床的判断、態度の歪み」
→ 結果として患者さんのケアの質に影響する

- ・ クリニカル・バイアスを自覚する
- ・ 個人としての信条・感情はどうあれ、
医療職のプロとして患者さんに接する
- ・ 感情がどうしてもケアの質に影響してしまう場合は、
信頼できる人に紹介する

28

性的マイノリティに関わらず、
多様性を理解し合うには地道な努力が必要。

時に面倒と感ずることもあるかもしれないけれど、
多様な人が生きやすい社会は、
きっとあなたの生きやすさにもつながっています。

恐れず対話し合い、お互いを知ることで、
誰もが安心して生活できる社会にしていきたいです。

29

まとめ

- 性自認と性的指向は分けて考える。
性の多様性は人の数だけある
- LGBTQsの人々は様々な健康格差にさらされている。
- 医療機関にかかりやすいよう配慮できることがある
- 性的マイノリティの（に限らず、自分と異なる）人々に
配慮するには、知識を身に付け対話を続けることが大切。

30

もっと学びたい方向けの資料

【無料のもの】

QWRCHがHPで公開している「LGBTと医療・福祉」
<http://qwrch.org/2016/yvofukushicmyk.pdf>
 性と生を考える会のパンフレット（看護師向け、介護士向けのものがあります）
<http://sex-to-say.com/>
 にじいろドクターズのFacebookページ
<https://www.facebook.com/nijirodoctors/>

【書籍】

「先生と親のためのLGBTガイド」 遠藤まめた 著
 「LGBTサポートブック」 はたちさこ、藤井ひろみ、桂木祥子 編著
 「はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで」 石田仁 著
 「ふつうってなんだ？」 殿ヶ谷 美由記（著）、ReBit（監修）

【雑誌の連載】

月刊誌『治療』の「ジェネラリストのためのLGBT講座」（2020年4月号～）

31

地域のリソース例

- ・ 全国
 よりよいウェブサイト <https://www.since2011.net/yoriso/> 24時間無料電話相談
 セクシュアルマイノリティの専門相談あり ポスター、カードもHPからダウンロード、取り寄せ可能
 ReBit <https://rebitglt.org/> 「LGBTもありのままだよなになれる社会へ」
 教育機関に当事者が出席、性の多様性に関する出張授業を行っている
 新築品向けの資料「Able tool kit」や中東系出身の若手「ふつう」ってなんだ？」は資料として有用かも
 紅色ダイバーシティ <https://nijirodiversity.jp/> LGBT職場環境改善のための研究や資料提供、研修会等開催
 資料・グッズはHPから無料ダウンロードや有料取り寄せなどもあり
 子育て世代には「紅色子育て手帳」が参考になるかも ライフステージに合わせた様々な声、参考図画が掲載
https://nijirodiversity.jp/wp1/wp-content/uploads/2019/11/nijiro_kosodate_web.pdf
- ・ 関東など
 にじいろ <https://24zxx-jimdofree.com/> 「10代～23歳のLGBT（そうかも知れない人も含む）の居場所」
 埼玉・池袋・札幌で月一回オープンデー開催 HPからチラシダウンロード可
 にじいろ家族 <https://queerfamily.jimdofree.com/> 「子育てするLGBTとその周辺をゆるやかにつなぐ」
 エッセイなどもあり、LGBT当事者や家族が、ロールモデルに出会える可能性がある



他、「LGBT 支援団体 一覧」と調べれば各地域のリソースに当たれます

32

トランスジェンダーの健康問題 参考資料

- 1) AAFP 米国家庭医療学会 2018年のトランスジェンダーのケアに関するレビュー
 Caring for Transgender and Gender-Diverse Persons: What Clinicians Should Know
 Ann Fam Physician. 2018 Dec 1;98(11):1645-653.
- 2) WPATH (世界トランスジェンダー・ヘルス専門委員会) Standard of care 第7版 日本語版
https://www.wpath.org/media/cms/Documents/SOC%20v7/SOC%20v7_Japanese.pdf
- 3) 雑誌 Modern physician 5 「医療者のためのLGBT/SOGIの基礎知識」 2019年
 主に日本のトランスジェンダー専門家が執筆している
- 4) Injustice at Every Turn : A Report of the National Transgender Discrimination Survey
 アメリカで行われたトランスジェンダーの偏った差別、格差の現状のレポート
https://www.transequality.org/sites/default/files/docs/resources/NTDS_Report.pdf
- 5) 文部科学省「性同一性障害や性別志向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細やかな対応等の実施について（指導員向け）」
https://www.mext.go.jp/h_menu/headou/28/04/_icsFiles/afieldfile/2016/04/01/1369211_01.pdf



33

その他参考になる資料

- ・ AAFP 米国家庭医療学会のレジデント向けガイドライン
 Recommended Curriculum Guidelines for Family Medicine Residents
 "Lesbian, Gay, Bisexual, Transgender, Queer/Questioning, and Asexual Health"
<https://www.aafp.org/students-residents/residency-program-directors/curriculum-guidelines.html>
 上記ほか「LGBT Health Toolkit」などAAFPのHPで情報が多くまとまっている
- ・ RCGP 英国家庭医療学会のプライマリ・ケア医向けガイドライン
 Guidelines for the care of Lesbian, Gay and Bisexual Patients in Primary Care
 Guidelines for the care of Trans Patients in Primary Care
<https://www.rcgp.org.uk/policy/rcgp-policy-areas/lgbt.aspx>
- ・ 一般社団法人社会包摂パートナーズ「性自認および性的指向の困難性に向けた支援マニュアルガイドライン」
 教育、就労、医療、医療・公共サービスにわたる目録がなにより、各種団体や組織と交渉するときに役立つ
<https://www.since2011.net/publish/publish001/>（無料で冊子の取り寄せ可能）



34



ご清聴いただき、ありがとうございました！

35